

ふくちやまし

議会だより

2023
5



福知山城

福知山市イメージキャラクター
ドッコちゃん

■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和5年5月発行 No.139



オリンピック陸上メダリストらを招き
市民体育館で陸上教室を開催
「THE SPORTS」(令和5年4月9日開催)
※関連記事…P20「元気で福知山」で紹介しています。

市議会ホームページの
アクセスはこちらから



令和5年度「幸せを生きる まち・暮らし

実現への飛躍予算」委員会での審査…………… 4～7

ここが聞きたい！代表質問 各会派から6議員が登壇…………… 12～15



3月定例会

◇「まちづくり構想 福知山」の実現に向けた

令和5年度「幸せを生きる まち・暮らし 実現への飛躍予算」可決

◇国の補正予算(物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策)への対応

**保育所等の送迎用バス等への安全対策装置設置事業や
教育現場における環境改善事業などを迅速に可決**

2月24日から3月29日までの34日間にわたって3月定例会を開催しました。この定例会では、国による総合経済対策などの補正予算や、「幸せを生きる まち・暮らし 実現への飛躍予算」である令和5年度当初予算など51議案が市長から提案されました。

予算審査委員会では、国の補正予算などの対応を2月28日と3月24日に、令和5年度当初予算などは、3月9日から14日まで所属別質疑を行い、集中的に審査を行いました。条例などの議案は、各所管別委員会において審査を行いました。

その結果、本会議において、47議案が全員賛成、4議案が賛成多数で原案どおり可決しました。

人事案件については、固定資産評価審査委員会委員の選任など3議案に同意しました。

請願については、2件が提出されましたが、不採択となりました。

また、議員提案した「福知山市議会基本条例の一部改正」および「福知山市議会の個人情報保護に関する条例の制定」の2議案を可決しました。

また、会派代表による代表質問は3月6日、7日の2日間で行われ、6人の議員が質問を行いました。

3月定例会で決まった主な案件**令和5年度当初予算**

(万円未満切捨)

◇一般会計予算	471億0000万円
◇特別会計(9会計)予算	184億2853万円
◇企業会計(3会計)予算	340億2320万円

令和4年度補正 一般会計・特別会計(2会計)

10億1334万円

◇送迎用バス等への安全対策装置設置事業 (保育所・小学校バスに置き取り防止のための安全装置の設置)	682万円
◇小・中学校施設環境改善事業(特別教室便所や教職員用便所の改修工事)	3960万円
◇内水対策事業(大江町公手川の堤防盛土工事)	4500万円
◇橋りょう長寿命化対策事業(11橋りょうの修繕設計業務)	4450万円
◇除雪関連事業(除雪費用の増額)	8360万円

条例

- ◇人権尊重推進条例、福知山鉄道館条例の制定
- ◇都市公園条例、地域住民センター条例の一部改正 ほか

その他

- ◇「第4次人権施策推進計画」「エネルギー・環境基本計画」「第4次地域福祉計画」の策定
- ◇財産の無償貸付(公設地方卸売市場の用に供している土地建物)
- ◇物品の取得(環境配慮型学校給食食器一式)
- ◇市道の認定および路線変更 ほか

人事議案

- ◇固定資産評価審査委員会委員の選任(1名)、人権擁護委員の候補者の推薦(2名)

議員提案

- ◇福知山市議会の個人情報の保護に関する条例の制定
- ◇福知山市議会基本条例の一部を改正する条例の制定

国による「物価高克服・経済再生のための 総合経済対策」補正予算

事業確定による補正対応

～全議案可決～

送迎用バス等への安全装置導入関連事業
問 設置する安全装置の仕様は、どのようなものか。
答 国が推奨する機器のリス



令和5年度に修繕設計予定の長田野西橋

橋りよう長寿命化対策事業
問 修繕設計する11橋の工事費見込みと、これまでの実績はどのようなものか。
答 工事費見込みについては、設計を終えていないことから算出することができない。全体計画として、1巡目に1081橋の点検を終え、判定3となった橋りようについては、令和4年度に修繕設計を終え、令和5年度末に工事完了の予定である。今回の修繕設計については、2巡目の点検により判定3が出たものが対象となっている。

マイナンバーカード普及強化事業
問 強化事業にもかかわらず、370万円を減額する理由は。
答 12月から1月中旬に予定していた、商業施設での出張申請窓口開設の委託業務が入札不調となり、実施できなかったものである。

職員人件費(退職手当)
問 3億3134万7千円を増額する理由は。
答 当初予算においては、確実に見込める定年退職者に要する15人分の費用を計上しており、年度末において中途退職者を含め、48人分の費用を要するため増額するものである。

トが日々更新され、示されている状況であり、今後、より良い機器を選定していきたい。
小・中学校施設環境改善事業
問 教職員用便所、特別教室便所の改修計画の内容は。
答 他の工事との兼ね合いや、トイレが使用できない期間をできるだけ避けるため、工期を長く設定していることから、1年間に小中学校1校ずつの改修で、令和3年度から令和12年度までの10年間の計画としている。

除雪関連事業
問 8360万円を増額する理由は。
答 当初予算においては、全ての想定はしておらず、除雪機械の維持費や一定待機料を計上しているものである。
問 除雪計画において、340の除雪路線、78の協議路線が設定されているが、その基準や考え方は。
答 雪が多い地域において、

(仮称)福知山鉄道館ポッポランド建設事業の繰り越し
問 以前の産業建設委員会において、外構・周辺整備工事の工事請負費として4180万円が提示されていたが、今回の工事請負費の額が、2510万円となっている理由は。
答 1670万円を前払金としてすでに支払っており、残額の2510万円を繰り越すものである。
スィーツのまち福知山事業
問 大幅減額の理由は。
答 要望10件に対する補助は行ったものの、当初予算において栗の木の新植、改植などとして見込んだ事業分と、その他拡大見込み分も含め、多めに計上したものである。

除雪の優先度が高い道路を除雪路線としている。協議路線は、自治会長などから連絡を受けた際に出動するという路線であり、どちらも積雪15cmを基準にしている。
休日急患診療所費特別会計
問 今回1266万4千円を一般会計へ繰出しできた理由は。
答 年間を通じて、新型コロナウイルス感染症の対応を行ってきたことによる大幅な診療収入の増加に加え、京都府の要請に応じ開設日を増やしたことや、医療体制を拡充したことに伴い、新型コロナウイルス感染症対応の支援制度に基づく財源を受け入れることにより、歳入増加したものの。



早朝の除雪作業

予算額 913万円

未来につなぐ人と森づくり事業

地域資源を守り・活かしていくイベント



新規の事業実施にあたり、
夜久野地域を選定した理由は。

市周辺部は、どの地域も少子高齢化が進み、人工林の手入れが進んでいない中、木材価格の下落という状況にある。まずは夜久野地域において、移住定住促進事業や農林関連事業と連携した事業を進めるもの。



夜久野支所

予算額 521万円

危険な空家を除却

管理者不存在で倒壊の危険性がある空家を略式代執行で除却



略式代執行に関わる解体工事の
契約と相場はどのようなものか。

入札により実施するもので、相場としては、物件の大きさにもよるが、令和3年度に行った3件の略式代執行を参考にしている。



まちづくり推進課

令和5年度

幸せを生きる まち・暮らし
実現への飛躍予算

委員会で審査

182項目
16時間54分

予算審査委員会
録画配信は
こちらから



予算審査報告

予算額 1968万円

総合防災ハザードマップを更新



平成29年度作成の総合防災ハザードマップに新たな情報を加え、全世帯に配布し、防災意識の向上を図る



新たに作成される総合防災
ハザードマップの内容は。

令和3年度に京都府が管理する河川についても、浸水想定区域が公表されたことから追記をすることで、情報量が増えるものである。



危機管理室

※予算額は万円未満切捨

予算額 1971万円

高齢者の外出機会を促進

運転免許証を持たない75歳以上の希望する方へ、市内交通機関で利用可能な共通乗車券を配布



Q 敬老乗車券からの移行となった経過は。

減少した高齢者の活動を再開させる趣旨で、敬老乗車券の事業を継承しつつ、利用対象交通機関をさらに拡大することで、いきいき・おでかけ応援事業として新たに実施するものである。



高齢者福祉課

予算額 5261万円

保留児童の抑制に向け、事業拡大

市立幼稚園3園の適正な維持管理と、新たに空き教室のある昭和幼稚園で2歳児預かり保育を実施し、保留児童の抑制を図る



Q 保留児童対策と、本事業の詳細は。

保育士確保対策としての支援金制度や、小規模園での拡充、今回の2歳児預かりなど、引き続き、取り組みを進めていく。今回の事業は、定員12人を予定。



子ども政策室

予算額 1602万円

ゼロカーボンシティ推進

ゼロカーボンシティ化を進め「環境・経済・社会の好循環」を創出



Q 地域新電力に対する100万円の出資が、なぜ今なのか。

福知山市エネルギー・環境基本計画に基づく施策を推進するにあたり、電力市場の動向やノウハウ・市が保有していない知識や環境問題に関する専門的知見など、今後さらに連携を強化する必要があることから、今回の出資に至ったもの。



エネルギー・環境戦略課

予算額 3443万円

「ふくぽ」継続活用で消費拡大

「ふくぽ」での買い物で決済金額の2%分のポイントを利用者に付与



Q 予算が約3400万円なのに、利用者へのポイント付与の原資分は500万円分のみであるが。

約3400万円の予算を活用することで、福知山市内で2億5000万円の消費が生まれることを目的とした事業である。



産業観光課

予算額 1049万円

新たな外郭団体を設立

市が出資している既存の2団体に事業参画を求め、設立後は市全域を対象とした事業を展開



既存2団体と新たに設立する団体の組織や業務の違いは。

既存2団体はどちらも株式会社で、営利団体である。新団体は一般社団法人を予定しており、非営利である。業務については、既存2団体はそれぞれ設立の目的や経過があり、中心市街地の駐車場問題、あるいは大江町の観光振興というところから活動をスタートされた。新団体は、市全域を捉えて活性化に取り組むもの。



経営戦略課

予算額 1796万円

専門指導員による水泳授業

温水プールでの委託指導員による授業実施6校、学校プールへ派遣1校



温水プールでの委託指導員による授業実施を6校とした理由。

プール使用が困難な学校を優先し、児童数や学校と使用しているプールとの距離・移動手段などから選定をした。新たな温水プールの活用となることから事業者の受入体制や、移動手段の確保など、初年度は6校が実施できる上限と判断したもの。



教育総務課

予算額 1100万円

北近畿唯一の動物園を活性化

主要な観光施設である福知山市動物園の施設改修と整備を実施



改修事業の内容は。

委託料600万円として、授乳室を併設したトイレへの建替えにかかる建築および解体設計費用、老朽化が進んでいる手摺りの再塗装、樹木伐採を予定している。工事請負費500万円として、ふれあい広場のフェンスの改修、老朽化しているベンチの改修を予定している。



都市・交通課

予算額 210万円

アナザークラス（A組）開設

福祉と教育が連携して進める「福知山市型多様な学びアクションプラン」に基づき、所属する学級になじめず、別室や放課後に登校する児童生徒に、学校内でのもう一つの教室「アナザークラス（A組）」を新たに設置する



2クラス設置とあるが、どの学校となるのか、また、アナザークラスに通う場合は不登校になるのか。

学校規模や、不登校・別室登校などの状況に合わせて、これから選定していくことになるが、小学校1校・中学校1校程度を想定している。登校・不登校の取り扱いについては、登校という認定をしていく。



学校教育課

総括質疑

■市税収入

問 先行きが不透明な中、市税の伸びを見込んだ理由は。

答 国の令和5年度の経済見通しでは、実質GDP成長率は1・5％程度、名目GDP成長率は2・1％と民間需要が牽引する成長が見込まれている。

また、令和5年度の地方財政計画において、地方税は対前年度比4％増となっている。京都府の令和5年度予算においても、個人府民税2・0％増、法人府民税14・4％増と前年を上回る予算計上となっている。

本市の令和5年1月末時点の現年調定ベースでの比較では、全ての税目の調定額は前年度実績を上回っており、令和5年度の本市の税収は、令和4年度実績と同水準の税収が見込めるものとして予算計上した。

法人市民税についても、本市の法人市民税の約5割を占める製造業の業績が堅調であったことから、令和4年度実績と同水準の税収があるものとしたところである。

問 物売り払いの拡大と多様な財源確保の考え方は。

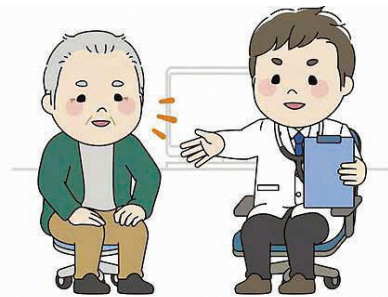
答 財源確保については、企業誘致や移住定住の促進などに取り組んでいる。物売り払い収入の拡大については、例えばペットボトルの水平リサイクルの取り組み開始に伴う売却額の増加や、廃校となった学校備品の売り払いなどにより、財源を確保することとしている。

また、多様な財源確保については、ネーミングライツ、指定ごみ袋などによる広告料収入の獲得や基金一括管理方式による効率的な基金運用、都市公園の一部を工業団地の従業員駐車場として使用するなど、弾力的運用による使用料確保などにより財源を確保することとしている。

問 令和5年度の新型コロナウイルス感染症への対応としてのワクチン接種事業の計画は。

答 ワクチン接種については、高齢者や基礎疾患のある人、医療従事者や高齢者・障害者施設の従事者などを対象として、春に開始をする接種を5月から始める予定であり、医療機関での個別接種と、市が実施する集団接種の併用で実

施していく予定である。9月には2回目接種を終えた5歳以上の全ての人を対象に、秋開始の接種を実施する予定である。



問 投資的経費の増額内容は。

答 約35億円増加の投資的経費の内訳として、普通建設事業の補助事業15・5億円、単独事業19・5億円となっている。

補助事業では、つつじが丘・向野団地建替え事業第1期棟建設工事では、約10・6億円の増、第4期埋立て処分場整備事業では、整備工事等により約3億円の増となっている。

単独事業では、令和6年4月のリニューアルオープンを目指し、改修を進めている三和地域交流拠点施設整備事業で約4・7億円の増、順次整

備を進めている地域公民館等長寿命化大規模改修事業で約4・5億円の増となっている。

問 自伐型林業についての令和5年度の取り組みは。

答 令和4年度は、自伐型林業を実施する担い手の掘り起こしを目的に、フォーラムや研修会などを開催し、多くの方に参加をいただいた。

令和5年度においては、自伐型林業に取り組みたいと考ええる方を対象に、より実践に近いステップアップ研修の実施や、さらなる担い手の掘り起こしを目的とした初心者向けの研修を織り交ぜて開催したいと考えている。

問 移住・定住施策の現況と課題は。

答 農山村地域空き家情報バンクを通じ、令和3年度には過去最多となる27世帯71人、令和4年度においても、2月末現在で23世帯46人が市外から福知山に移住をされており、令和5年度においても、この傾向は緩やかに継続するものと考えている。

課題としては、移住希望者の増加傾向が続く中、空き家情報バンクへの登録物件数は増えているが、十分な数を満

たしているとは言えない状況である。

また、登録物件数と成約件数が増える中で、中古物件であるというリスクに関する情報を、より正確に伝えていくことや、契約にあたってのリスク軽減に努める必要があると考えている。

さらに移住者が地域の一員として、本市で暮らし続けていくためには、移住前から移住後までのフォローが大切であり、地域の受け入れ体制の強化が重要な課題である。



移住希望者の内覧

討論

反対討論 1件
賛成討論 1件

審査結果

全議案原案可決

総務防災委員会

■福知山市国民健康保険条例の一部改正

問 後期高齢者支援金など賦課額に係る賦課限度額の引き上げによる影響は。

答 8959世帯中、1000世帯に影響があり、その内の83世帯が2万円増額の対象となる。

問 出産育児一時金の増額が対象となる時期は。

答 令和5年4月1日以降に出産された場合に対象となる。

■辺地総合整備計画の変更

問 舗装改良に係る年度別事業費内訳について、事業期間を変更した理由は。

答 実際に現地調査を行い舗装状態を確認する中で、優先順位が変更となったものである。

■福知山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

問 条例改正を行う経緯は。

答 団員相互間においてできる範囲で分担しあいながら、多様な消防団活動を行うという考え方が醸成されてきた中で、改正の必要性について声があがっている。また、各分団へのヒアリングにおいて意見を聞きながら、今回改正を行うものである。

問 報酬の支払いは。

答 特定の役割に特化しているなど、限られた活動に限定されている場合は、機能別消防団員として出勤報酬を支払う。

年間を通じて活動いただく場合は、基本団員と同様の扱いとなる。

■公立大学法人福知山公立大学定款の変更

問 福知山公立大学2号館3階の除却に係り、1階および2階部分のアスベストの有無は。

答 調査の結果、1階および2階部分にはアスベストはなかった。

反対討論、賛成討論

なし

審査結果

付託議案全て全員賛成で可決

教育厚生委員会

■福知山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正（昭和幼稚園）

問 昭和幼稚園において2歳児の一時預かりを開始することとなった経過について。

答 本市において待機児童は

いないが、保育児童は令和4年4月現在135名となっており、そのような状況を少しでも早く改善したいという思いから、既存の施設を利用して、2歳児の預かりを開始したい。

問 一時預かり保育という扱いになるのか。

答 2歳児で保育認定を受けて保育児童となった子どものご家庭を対象に案内する。利用時間は午前8時30分から午後4時30分まで毎日利用することができ。

問 利用する教室や職員の確保は。

答 昭和幼稚園の空き教室を一室利用する。職員については定員12名の保育ができるよう、現在調整をしている。

■福知山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 職員への研修や訓練を定期的に実施するようになっていくが、現体制の中で実施できるのか。

答 現在も全職員が統一した内容で指導にあたれるよう、児童が利用する前の午前中などを利用して、年間研修計画に基づいて研修を実施している。今後新しい計画などができても、年間研修計画に盛り

込んで実施していく。また各クラブにおいても、運営の手引き等を利用して、日々研修を実施している。

反対討論、賛成討論

なし

審査結果

付託議案全て全員賛成で可決

産業建設委員会

■福知山鉄道館条例の制定

問 鉄道館の入館料で配慮した部分は。

答 福知山鉄道館企画会議などで、子育て世代に優しい料金を希望する意見が出たことを踏まえ、就学前児童は無料、小学生と中学生は大人の半額と料金を設定した。

■福知山市地域住民センター条例の一部改正

問 地域住民センターでの市職員の役割は。

答 地域ごとにまちづくり推進課の職員を割り振り、地域間の連携、必要な場合は各部署との連携に取り組む。

■福知山市エネルギー・環境基本計画の策定

問 計画に伴い今後、条例の制定の考えはあるのか。

答 現在、京都府において国が示している環境配慮につい

て検討中である。本市ではその内容をもって判断する点があり、今後研究していく。

■工事請負契約の変更

問 単品スライドの条項はあるが、市は業者と金額の妥当性について協議は行ったのか。

答 業者と協議を重ね、提出書類は厳密に時間をかけ精査した。

反対討論

福知山市人権尊重推進条例の制定について、国と行政が時代に逆行する認識であり、全ての市民の人権が等しく尊重された社会を実現することはできない。

第4次福知山市人権施策推進計画の策定について、基本理念に福知山市人権尊重推進条例の目的を達成するためとしていることから、人権施策推進に逆行するため。

賛成討論

なし

審査結果

付託議案全て全員賛成または賛成多数で可決



市民の皆さんからの請願審査

請願第1号

福知山市議会において国へ消費税インボイス制度の実施の延期を求める意見書提出に関する請願



■請願者／ 3, 13重税反対全国統一行動福知山実行委員会

実行委員長 大槻 一男 氏

■目 的／令和5年10月に導入が予定されているインボイス制度の延期、きめ細やかな支援策の検討、制度の周知を徹底的に行うよう求める必要があるため、議会として、国へ延期を求める意見書を提出することを求める。

■請願賛成討論

「インボイス制度の延期を求める」 塩見卯太郎

この制度は、年収1000万円以下の免税事業者が課税事業者に登録すると消費税納入が義務に、現状のままだと取引中止や値引を要求される仕組み。小

規模事業者、一人親方、農家にも影響がある。物価高騰が続く中、この制度の延期を国に求める意見書提出に賛成。

■請願反対討論

「平成28年に閣議決定されている」 柴田 実

インボイス制度は平成28年の税制改正で閣議決定され、その後7年経っており周知や準備期間は十分あったと思われる。すでに「適格請求書発行事業者の登録申請」の受付も始まっており、制度開始から6年間は経過措置がある上に、軽減措置や補助金なども用意されていることから、インボイス制度実施の延期には同意できない。

■議決結果／不採択



請願第2号 福知山花火大会への後援に関する請願

■請願者／ 福知山HANABI実行委員会

代表 細合 純一 氏 他3名

■目 的／花火大会開催のため、由良川河川敷での花火や雑踏警備対策について国、府、警察、消防と協議を重ねたが、福知山市の後援が得られていないことを理由に道路占有許可が取れず、最終的には「事前周知をしないシークレット形式で、花火の打ち上げ時間10分以内」との条件付きで許可があり、2022年8月13日に約800発の花火を打ち上げた。

今後、安心・安全な花火大会を実施するには、道路を通行止めにするための道路占有許可を取ることが必要であるため、花火大会の開催について福知山市に後援を求める。

■請願賛成討論

「安全安心の花火大会へ後援を」 小松 遼太

3千人超の署名の市民の願い、そして「後援のみの協力を」と求めた請願で、市民の代表である議会も後押しすべき。関係各所連携し、安全安心の花火大会に向け歩みを。

子どもからお年寄りまで、同じ空を見上げ、感動の瞬間を。全世代の挑戦をみんなで応援し合える文化を育むためにも賛成。

「福知山市は前へ進めない」 荒川 浩司

請願団体は、花火大会事故の被害者遺族への接触も重ねられて、一定の理解を得られている。今の時点でできる事は全てクリアされている。本来なら、この件は行政や議会が進めるべきで、市民任せで良いのか。あの10年前の事故から本市の時間は気持

ち的・経済的にも止まっており、花火大会が再開しないと福知山市は前へ進めない。

「花火大会への請願に賛成」 桐村 一彦

10年前まで、毎年8月15日の「福知山花火大会」は、福知山市のシティプロモーションの一つでありました。

本請願に議会として賛成し、これをきっかけに、行政も今後の福知山花火大会復活の足掛かりとなれば、うれしい限りであります。

福知山HANABI実行委員会の皆さんの熱い思いを感じてください。

■請願反対討論

「被害者を置き去りにはできない」 紀氏百合子

大勢の観客で賑わった花火大会の復活で福知山を盛り上げたいとの思いは理解できるが、2013年の大惨事を思い返し、被害者の傷もまだ癒えない中で、花火大会を開催することは、時期尚早であり、被害者の思いを置き去りにしたままイベントを強行することには、現時点では賛成できない。

「緻密な計画や責任を明確にすべき」 芦田 眞弘

緻密な計画と安全の確保、万が一事故や災害が発生した際の責任の所在など具体的なものを示し、市民が安心して会場を訪れ、観覧できる体制を構築する必要がある。これらのことが明確でない以上、後援の是非を判断する市に対して「どうか後援をしてやってください」と議会から声を上げることはできない。

■議決結果／不採択

議案に対する討論

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。

議第121号及び議第122号を除く
議題86号から議第136号まで 令和5年度一般会計予算 ほか



反対 (議第86号・95号・106号・118号)

「同和行政継続と安心安全に懸念」 塩見卯太郎

予算は、子ども支援や避難所対策で前進あるものの、同和行政の特別施策の継続、消防指令センターの整備は大規模災害時に懸念があることから反対。後期高齢者医療事業特別会計は受けられる医療が差別されることから反対。人権尊重推進条例と推進計画は、部落問題を永続化しようとすることから反対。

賛成 (全議案)

「上程議案すべてに賛成」

桐村 一彦

「まちづくり構想 福知山」を押し進める2年目の年。「持続可能な財政構造の堅持・財政運営の基本方針」のもと、市民生活を守るさまざまな事業を成功させ、「夢のある、魅力あるまちづくり、ふるさとづくり」に行政も議会も市民も手を取り合い、知恵と力を出していきましょう。そして、「福知山市民憲章 幸せを生きる」を実践。

3月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第87号	令和5年度国民健康保険事業特別会計予算	議第103号	福知山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正
議第88号	令和5年度国民健康保険診療所費特別会計予算	議第104号	福知山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
議第89号	令和5年度と畜場費特別会計予算	議第105号	市立福知山市民病院の使用料及び手数料に関する条例の一部改正
議第90号	令和5年度宅地造成事業特別会計予算	議第107号	福知山鉄道館条例の制定
議第91号	令和5年度休日急患診療所費特別会計予算	議第108号	福知山市佐藤太清記念美術館整備基金条例の一部改正
議第92号	令和5年度福知山都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計予算	議第109号	福知山鉄道館ポッポランド（仮称）整備事業等浅田基金条例の一部改正
議第93号	令和5年度介護保険事業特別会計予算	議第110号	福知山市企業誘致促進及び操業支援条例の一部改正
議第94号	令和5年度下夜久野地区財産区管理会特別会計予算	議第111号	福知山市自転車等駐車場条例の一部改正
議第96号	令和5年度水道事業会計予算	議第112号	福知山市都市公園条例の一部改正
議第97号	令和5年度下水道事業会計予算	議第113号	福知山市自転車等の放置防止に関する条例の一部改正
議第98号	令和5年度病院事業会計予算	議第114号	福知山市地域住民センター条例の一部改正
議第99号	福知山市国民健康保険条例の一部改正	議第115号	財政調整基金の繰入れ
議第100号	福知山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	議第116号	辺地総合整備計画の変更
議第101号	福知山市子ども・子育て会議条例等の一部改正	議第117号	福知山市過疎地域持続的発展市町村計画の変更
議第102号	福知山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正		

議第119号	福知山市エネルギー・環境基本計画の策定	議第131号	工事請負契約の変更（（仮称）福知山鉄道館ポッポランド新築工事）
議第120号	第4次福知山市地域福祉計画の策定	議第132号	物品の取得（環境配慮型学校給食食器1式）
議第121号	令和4年度一般会計補正予算（第8号）	議第133号	財産の無償貸付（福知山市公設地方卸売市場の建物・土地）
議第122号	工事請負契約の締結（三和荘改修工事）	議第134号	市道の認定及び路線変更
議第123号	令和4年度一般会計補正予算（第9号）	議第135号	公立大学法人福知山公立大学定款の変更
議第124号	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	議第136号	令和4年度一般会計補正予算（第10号）
議第125号	令和4年度休日急患診療所費特別会計補正予算（第1号）	議第137号	固定資産評価審査委員会委員の選任（吉見 康二 さん）
議第126号	福知山市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正	議第138号	人権擁護委員の候補者の推薦（倉垣 康子 さん）
議第127号	福知山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	議第139号	人権擁護委員の候補者の推薦（岸和田 正人 さん）
議第128号	福知山市民生援護資金貸付基金条例の廃止	市会発議第1号	福知山市議会の個人情報の保護に関する条例の制定
議第129号	福知山市教育施設整備事業及び都市計画事業基金条例の廃止	市会発議第2号	福知山市議会基本条例の一部改正
議第130号	財政調整基金の繰入れ	※「市会発議1号および市会発議2号」の2議案については、尾嶋厚美議員は入院のため欠席	

■議員別賛否一覧表（賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています）

議 案 会派別議員名（議決結果）		議決結果	福知山市議会公明党			日本共産党市会議員団				蒼士会		大志の会		福知山未来の会				新政会					無会派		
			大谷 洋介	足立 伸一	吉見 茂久	吉見 純男	塩見卯太郎	紀氏百合子	中村 初代	金澤 栄子	野田 勝康	足立 治之	桐村 一彦	馬谷 明美	森下 賢司	田中 法男	小松 遼太	中嶋 守	芦田 眞弘	柴田 実	田淵 裕二	大槻 泰徳	藤本 喜章	尾嶋 厚美	荒川 浩司
議第86号	令和5年度一般会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第95号	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第106号	福知山市人権尊重推進条例の制定	可決	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第118号	第4次福知山市人権施策推進計画の策定	可決	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	福知山市議会において国へ消費税インボイス制度の実施の延期を求める意見書提出に関する請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
請願第2号	福知山花火大会への後援に関する請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 ※高橋正樹議員（蒼士会）は議長職のため表決に加っていません。
所属会派は、3月29日現在

ここが聞きたい！ 3月定例会 代 表 質 問 各会派から6議員が質問に登壇！

質問議員

代表質問

1. 大志の会
桐村 一彦 議員
2. 福知山未来の会
森下 賢司 議員
3. 新政会
柴田 実 議員

4. 福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員
5. 日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員
6. 蒼士会
野田 勝康 議員

スマートフォンからも
ご覧になれます

録画配信中！

代表質問の録画配信
は、各議員のQRコード
からご覧になれます。

※所属会派は3月29日現在

※この代表質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

※答弁者が同一の場合は、最後の答弁にのみ記載しています。



福知山市
イメージキャラクター
ドッコちゃん

教えてドッコちゃん！

Q：代表質問と一般質問は何が違うの？

A：代表質問は、会派を代表し、市政の運営方針や主要課題など政策レベルでの問題点や将来に対する方針などについて所信を資するものです。一方、一般質問は、議員の調査・研究、自身の考えをもとに、行政に対して政策を問うものです。

Q 新文化ホール建設はできるのか

A 整備に向けて取り組む所存である



現在の福知山市厚生会館

大志の会

桐村 一彦 議員



問 市長公約である新文化ホール整備は、長年にわたる市民の願いであるが、改めて市の方針を聞きたい。

答 平成31年3月に策定した「福知山市文化振興基本方針」では、文化の力を活用し、文化で賑わいと魅力あるまちづくりを目指すこととしている。また、市民が文化に触れる環境を整備し、文化の振興を目指すことを基本方針としている。

今般の「福知山市新文化ホール整備基本構想」では、人をつなぐ・活動をつなぐ・時をつなぐ新たな福知山市の魅力を築

く、「文化振興の拠点」を基本理念としている。

この基本理念に基づき、本市における芸術文化、歴史文化、その他文化的な価値を有するあらゆる文化を振興する拠点として、また、本市の未来を見据え、次世代を担う子どもたちをはじめ、長年にわたる市民の希望を実現する施設となるよう、新文化ホールの整備に向けて取り組んでいく所存である。

(市長)

その他の質問

- 令和5年度の市長施政方針を問う
- 京都府北部地域連携都市圏「地域の未来予測」について
- 京都府中・北部地域 消防指令センター共同運用について
- 福知山公立大学の現状と将来構想について

Q 長田野工業団地のさらなる発展は

A 設備投資等の支援を継続していく



さらなる発展が期待される長田野工業団地

福知山未来の会

森下 賢司 議員



問 5年計画で策定された「長田野工業団地活用増進計画」はどのような運用され、今後どうなるか。

答 長田野工業センターと連携して、未利用地を活用した駐車場整備、安全に配慮した道路修繕、計画的な樹木剪定などを行ってきた。計画を1年延長して環境整備をさらに進める。企業交流プラザの施設更新の方針検討用調査費用を新年度予算に計上した。

問 創業から約50年経過し、立地企業の施設拡充、設備更新、改修などへの市の支援の状況は。

答 将来にわたり継続的に操業いただくために、条例を制定して設備投資や雇用への奨励金支給、固定資産税の減免などを行っている。

問 50年経過し、課題や解決策は。

答 施設整備が課題。近年大型投資が続くが、整備費用の負担軽減などが必要。市内高校や自衛隊との連携で雇用の確保にも努めている。

(産業政策部長)

問 長田野工業団地は今後どう成長して欲しいか。

答 今後も市のさらなる発展に大きく寄与するだろう。工業センターと連携し、設備投資などの支援に努めていきたい。

(市長)

その他の質問

- 「幸せを生きる まち・暮らし実現への飛躍予算」を考える
- 認知症問題への取り組みの現状とこれからは
- 三段池公園周辺の新たな道路整備計画の今後は

Q 中心市街地活性化の取り組みは

A 国の多様な支援制度の活用を図る



空洞化が懸念される中心市街地

新国会

柴田

実 議員



問 「中心市街地活性化計画（平成23年度～令和2年度）」の成果と評価は。

答 民間主導の新規出店や集客イベントの開催など、まちなかへの誘客と回遊性を高め、一定の成果があったと評価している。（産業政策部長）

問 中心市街地とその周辺市街地の人口の推移は。

答 中心市街地は昭和・惇明地区に位置している。中心市街地の人口は高齢化もあり減少している一方で、周辺市街地は増加傾向である。

問 このままでは、まちなかの空洞化が懸念され

るが、「立地適正化計画（令和4年度）」に基づくまちなかづくりの取り組みは。

答 居住や都市機能を誘導するための施策と位置づけ、空き家・空き店舗対策に加えて、都市機能を増進させる施設の立地を誘導するため、国の多様な支援制度の活用を図りたい。

（建設交通部長）

問 「まちづくり構想福岡知山」に基づき、官民連携によるまちづくりを進めるべきと考えるが。

答 民間事業者や住民が主体となったまちづくりを支援していきたい。

（産業政策部長）

その他の質問

- 令和5年度の市政運営について
- 産業支援センター（ドッコイセ！biz）について
- 地域包括ケアシステムの推進について

Q 長田野工業団地の将来展望は

A 持続可能な発展を遂げたい



50周年を迎えた長田野工業団地

福知山市議会公明党

大谷 洋介 議員



問 長田野工業団地の50年の歩みは。

答 わが国有数の内陸型工業団地として、昭和45年に工業敷地の分譲を、昭和47年には立地企業の一部が操業を開始、同年近隣の住宅用地の分譲も開始された。昭和48年には無公害団地の形成、立地企業間の連携などを目的に、「一般社団法人長田野工業センター」が設立された。同センターの拠点である長田野会館、現在の企業交流プラザは、昭和49年に竣工された。昭和62年には、福知山ICが完成し、物流が飛躍的に発展し、平成元

年には、工場用地が完売した。現在40社を超える企業が立地し、周辺には、住宅団地が次々に造成され、小中学校や保育施設が設置されるなど、工業団地を中心とした生活圏が形成されている。

（産業政策部長）

問 工業団地の発展に向けた市長の思いは。

答 現在、出荷額は3千億円、就業者数は7千人を超えるまでに発展した。持続可能な発展を遂げるよう、工場の増設・建て替えなどの支援や操業環境の整備に努めていきたい。（市長）

その他の質問

- 安心で安全な子育て環境の整備について
- 地域防災力向上への取り組みについて
- 福知山市民病院の将来展望について
- 福知山公立大学の課題について
- マイナンバーカードの普及について
- スマホを活用した救命率の向上について

Q JR園福線の路線継続と拡充を

A 代替事業者による今春公募を検討



西日本JRバス運行路線（福知山～園部駅間）

日本共産党福知山市議会議員団

吉見 純男 議員



問 園福線は住民にとって、必要不可欠の路線である。JRバス撤退表明後の福知山～園部駅間の路線維持、拡充の取り組みは。

答 JRバスから代替交通が確保されるまでの間、運行は継続するが国・府・沿線市町の支援が必要との回答があった。本市として、令和5年度当初予算においてJRバスへの運行維持費補助金を計上した。（市長）

問 国民の移動権の保障は本来、国が責任を持つべきであり、国へ補助金増額を求めるべきである。

答 園福線は国の地域間幹線系統対象路線として国庫補助を受けている。全国市長会を通じて、補助要件の緩和や補助の拡充などを要望している。

問 代替交通の募集内容とスケジュールは。

答 京都府が中心となり沿線市町と協調して進めているところだ。代替交通については、乗り合いバス事業者など、他の交通事業者による継続を優先的に考え、今春での公募を検討している。

問 この際、路線の利便性向上を求める。

答 代替運行事業者の路線拡充提案に期待する。（建設交通部長）

その他の質問

- ・給食の保護者負担軽減を
- ・市民の命と健康を守る新型コロナウイルス感染症対策について
- ・雪害被災者支援を

代表質問

Q 市民病院の中長期計画の必要性は

A 令和5年度策定に向け進めている



市民の命を支える福知山市市民病院

蒼士会

野田 勝康 議員



問 福知山市市民病院は「自治体病院」として、全国的に高い評価を受けている病院であるが、将来的な中長期の課題はなにか。

答 医療界における変化は、目まぐるしく、変化する国の動向を十分に勘案しなければならぬ大きな課題がある。例えば、①災害拠点病院としての施設整備、②老朽化した施設の更新、③現在の施設では狭隘となつて不足している施設整備などがある。

問 現施設で狭隘となつて不足している施設とは具体的に何か。

答 狭隘となり不足している施設としては、「医師の増加による医局」「医療スタッフの増加による更衣室・休憩室」さらには医療機能増加による外来化学療法室などがある。

問 この様な課題に対する施設整備を行うには、単年度では財政的に無理があると言えるだろう。そこで、しっかりと「財政計画」の作成が必要と考えるが。

答 いわれるとおり計画の策定は必要である。現在、総務省からも公立病院経営強化プランの策定を指示されており、令和5年度策定に向けて進めている。（市民病院事務部理事）

その他の質問

- ・福知山公立大学の大学院構想について
- ・2025年問題に対する行政課題について

京都府中・北部地域消防指令センター共同運用にかかる 消防指令センターの工事進捗状況を視察

活動日 2月20日(月)
場所 福知山市消防防災
センター



指令センター内を視察

令和6年4月から運用開始が決定している京都府中・北部地域消防指令センター共同運用に伴い、共同指令センターが福知山市消防防災センター内に設置されることから、庁舎工事等の進捗状況を調査した。

図面などをもとに通信指令課から工事の進捗状況の説明を受け、実際に指令システムが配置される部屋や、職員が休憩する仮眠室・食堂などを確認した。

その後、通信指令課より共同運用の現在の進捗状況などの説明を受け、通信指令システムの概要や今後のスケジュールについて確認した。



共同運用の進捗状況について説明を受ける

また、消防本部職員との意見交換を行い、大規模災害発生時への対応方法として、119番通報が集中して入ってきた場合は、各消防本部で優先度を決め、指令前に事案を引き継ぐという方法を取るとのこと。勤務体制については、職員の負担を減らすため3部制とするということ。共同運用開始までの研修体制として、令和5年12月ごろには、各消防本部の派遣職員を対象に研修を行う予定であることに加え、整備費用などの負担割合について確認した。

令和6年4月からの運用開始に向け、今後とも庁舎内工事の進捗状況を注視していく。

ICT活用教育の現状 市立桃映中学校を視察

活動日 1月27日(金)
視察先 市立桃映中学校



ICTを活用した授業を視察

国の方針「GIGAスクール構想」により、本市内の小中学校では令和3年度から児童生徒に1人1台のタブレット端末が配布され、※ICT教育が始まっている。本委員会では、タブレット端末の利用を始めて1年9カ月が経過した桃映中学校を視察調査し、生徒や教員の活用状況や今後の課題を考察した。

ICT活用の成果は、授業への意欲的な参加の増加やグループ活動が活発化するなど、生徒の授業に向かう姿勢の変化やプレゼンテーション力および情報活用能力の向上、学習アプリを活用した繰り返し学習と個別の課題選択の容易さなどが挙げられる。一方でICT活用の課題は書く量や板書、課題にじっくりと向き合う時間が低下してお



桃映中学校教員と意見交流

り、学習内容が定着しづらいことである。それらを踏まえたICT活用の今後の展望は、デジタルとアナログを融合した「デジタル教育」の推進や家庭学習での活用頻度の向上、個々に合った学習とグループ学習の発展などが考えられる。

今回の視察において、授業内外での幅広いタブレット端末の活用で生徒の興味関心を引くことなど効果的な面も見受けられた一方で、学習内容が定着しづらいなどの課題もあることが分かった。これからの教育はICTのみに頼るのではなくアナログとデジタルをそれぞれバランスよく活用することが大切であると感じた。

今後本委員会としても、本市におけるICT教育のメリット、デメリット、活用状況などについて注視していきたい。

※ICT教育…パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法

予算および決算審査委員会 第8回議員研修会

福知山公立大学と 福知山市議会の連携事業

■開催日 令和5年2月22日（水）

■講師 福知山公立大学 地域経営学部
教授 井上直樹氏



予算および決算審査委員会では、議員の予算や決算の執行状況について、適正に評価できる審査・調査研究能力の向上を図り、議会機能の強化を目指すため、「第8回議員研修会」を福知山公立大学において、開催しました。

福知山公立大学地域経営学部の井上直樹教授を講師に迎え、「地方自治体におけるコーポレート・ガバナンスの再検討ー内部統制と議会がもつ監視機能の視座ー」をテーマに研修を受けました。内部統制制度の概要や目的、自治体におけるリスクや内部統制の現状など、また、具体的な事例として、他自治体の内部評価報告書などから、今後の内部統制制度の課題への認識や理解を深めることができました。

また、研修会終了後には、大学院新棟を見学しました。



3Dプリンターの説明を受ける（福知山公立大学大学院新棟）

舞鶴市議会主催 議員研修会に参加

開催日 2月9日（木）

場所 舞鶴市
商工観光センター
コンベンションホール

講師 青森大学社会学部
教授 佐藤 淳氏

演題 議会からの
「政策サイクル」の
回し方

福知山市議会議員と事務局職員合わせて、24名が議員研修会に参加しました。

今回の研修会では、参加した各議会の議会基本条例を基に、講師からの助言をいただくとともに、全国の市町議会の先進事例を聞きながら、議会が回すべき二つのサイクルとして「議会改革サイクル」と「政策サイクル」を学びました。

今後、住民福祉の向上に向けて議会からの政策を提言・実現するために生かしていきたいと思っています。

京丹後市議会主催 議員研修会に参加

開催日 2月16日（木）

場所 アグリセンター大宮
多目的ホール

講師 一般社団法人
持続可能な
地域社会総合研究所
所長 藤山 浩氏

演題 持続可能な
地域社会を目指して

福知山市議会議員と事務局職員合わせて、25名が議員研修会に参加しました。

今回の研修会では、地方が抱えている人口減少課題の解決策の方法として、住民・産業・行政が地域の自治組織としてどのように関わっていくことを学びました。

また、他市町や海外の先進事例の紹介を受け、定住を実現するための手法や、議会として地域住民とどのように関わっていくかということをおぼることができました。

2年間を振り返って

広報広聴委員会では、議会だよりの編集や議会報告会の運営などを担当しています。現在のメンバーで「議会だより」を編集するのは最後です。市民の皆さんに分かりやすく親しみの持てる「議会だより」の発行に取り組んできましたが、編集に携わった各委員からその苦労や熱い思いを伝えます。



2年間ありがとうございました。(広報広聴委員)

小松 遼太 副委員長

まちとあなたの距離を縮めたい

議会を通して自分や周りの大切な人と市・まちがつながっていると感じてほしかったです。そのために、表紙を工夫したり、写真を多めに使ったり見やすさにこだわりました。QRコードで動画を見れるなど、つながるポイントを作りました。でももっと議会を通して前のめりにまちのことを考え、動く人を増やせるように。未来のためにまだこれから。

足立 治之 委員長

分かりやすい

「議会だより」とは

コロナで始まり、コロナで終わろうとしているこの2年間、広報広聴委員長として市民の皆さんに読んでいただける「議会だより」を目指してきました。新年度予算審査の記事においては写真を多用し、一目で予算内容が見て取れるように工夫をしました。また、福知山市商工会や福知山公立大学生との議会報告会は印象深く、その重要性を再認識し、今後の展開が重要だと考えます。

尾嶋 厚美 委員

委員としての議会だよりの考え方

私は、委員として市民に分かりやすい「議会だより」の発行により、「開かれた議会」を目指してまいりました。そのためには、多くの人に届く議会だよりを、本気で読んでもらうものにしていくことが重要であり「文字ばかりでは読んでもらえない、写真とタイトルを見て興味があれば去っていく」を前提に、市民目線の声に着意し研鑽した2年間でした。

荒川 浩司 委員

議会だより

2年間を振り返って

「議会だより」を通じて、議会活動を皆さんにお伝えしてきましたが、市民と議会の距離は縮まっておらず、逆に広がっているようにも感じます。もっと議員の活動が住民の生活に根差したもので、住民と一緒に地域課題解決の仕組みづくりの実践を行う、その活動を「議会だより」で報告する。新しい議員の今後の奮闘にご期待ください。

桐村 一彦 委員

議会だよりの大切さを感じて

議会や議員の見える化に力を入れ、福知山市議会を身近に感じていただくために、議員が作っている「議会だより」です。「議会だより」に目を通し、興味を持っていただくにはどうしたらよいのか。毎号、試行錯誤の発行でしたが、楽しかったです。有料広告に早く掲載していただきました各企業様。ご協力、感謝申し上げます。

足立 伸一 委員

「元気で福知山」

取材の思い出

この2年間も、コロナ禍でした。マスクと縁遠かった生活も、今や必需品。思い出は、夜久野の二つの「元気で福知山」取材です。栗栽培に、新技術で挑戦する方や、玄武岩公園の清掃に励む老人会の方々と親しく対話しました。得ることも多く、感謝しております。ありがとうございました。

広報広聴委員会

議会だよりは
こちらから



金澤 栄子 委員

議会や議員の思い

届いていますか

「議会だより」は、福知山市の政策や方向性、議員の思いがギュッと詰まったものです。広報広聴委員会は、分かりやすく伝わるように作り上げてきましたが、市民の皆さまはどうだったでしょうか。広報をはじめ、自分の関心あることは読む傾向があります。市民の声を取り入れた編集など、次へバトンタッチです。表紙・裏表紙取材ではお世話になり、ありがとうございました。

令和4年度政務活動費を各会派へ精算交付

令和4年度政務活動費を各会派へ交付しました。

福知山市議会では、政務活動費として議員1人当たり年額18万円を限度とし、上半期と下半期の支払実績に応じた完全後払いで交付しています。

また、市民課情報公開コーナーおよび市議会ホームページで、政務活動の実績報告（収支報告）、領収書、視察研修報告書を公開しています。



▲
政務活動費実績報告書
などはこちらから

令和4年度政務活動費実績報告【会派名と所属議員は令和5年3月1日現在】

(単位：円)

会派名	福知山市議会 公明党	日本共産党 福知山市 市会議員団	蒼士会	大志の会	福知山 未来の会	新政会	無会派 (荒川浩司)
交付上限額	540,000	900,000	540,000	360,000	720,000	1,080,000	180,000
交付確定額	164,937	776,447	45,671	263,518	204,709	479,396	145,767
支出内訳	調査研究費	27,720	179,100	27,720	170,168	36,960	104,040
	研修費	0	266,676	0	93,350	166,380	22,000
	広報費	130,487	124,277	0	0	0	0
	広聴費	0	108,597	0	0	0	0
	資料作成費	0	97,797	15,069	0	1,369	19,727
	資料購入費	6,730	0	2,882	0	0	92,846
	事務所費	0	0	0	0	0	0

本会議・委員会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、市役所本庁6階へ、委員会の傍聴は、本庁5階各委員会室へお越しください。

なお、団体で傍聴を希望される方は、事前に市議会事務局までご連絡ください。

手話通訳・要約筆記による本会議・委員会の傍聴ができます。

聴覚障害のある方が、本会議・委員会を傍聴できるよう、傍聴席において手話通訳・要約筆記を行っています。手話通訳・要約筆記を希望される方は、事前に所定の用紙に必要事項を記入の上、市議会事務局へ提出してください。

申請書は、福知山市議会ホームページからもダウンロードできます。

.....

申込み先 市議会事務局 〒620-8501 福知山市字内記13番地の1（市役所5階）
福知山市議会事務局 電話：0773-24-7031 FAX：0773-24-7080 E-mail：sigikai@city.fukuchiyama.lg.jp

6月定例会の予定

福知山市議会議員一般選挙に伴い、後日、日程が決まり次第、福知山市議会ホームページなどでお知らせします。



「元気やで福知山！」

No.45

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：足立 治之 ・ 小松 遼太

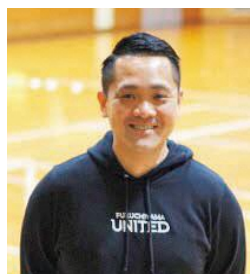
「ふるさと福知山でスポーツを文化に」(一社)福知山ユナイテッド

Q 具体的などんな活動をしていくのか。

A 中学校の教員を含む6人で活動し、指導者は野球、サッカー、バスケット、バレー、陸上、

Q 福知山ユナイテッドとは

A 2023年4月から部活動改革・地域移行が進んでいく中、その受け皿となるべく発足した。そして生まれ育ったまち福知山へ恩返しの意味でも、このスポーツ環境が変わるタイミングで福知山のスポーツ文化を守り、育て、強くしていきたい。



片野翔太さん

「福知山を夢応援のまちへ」とスポーツを通じて多くの学びの機会を与え、いつか福知山にプロクラブをと団体を立ち上げた一般社団法人福知山ユナイテッド代表理事の片野翔太さんにインタビューを行いました。

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を議員が訪問し取材します。

Q 片野さんはこれまで何を

A データを扱うマーケティングの仕



複数競技体験イベントを実施

Q 今後カバールする競技を増やしていく予定。各種競技団体と協力しながら子どもたちのスポーツを選択する機会を拡充していきたい。

Q マイナー競技など



福知山ユナイテッドの理事メンバー

ゴルフなどそれぞれの競技で3人〜20人ほど関わっている。



Jリーガーを招いたFindプロジェクト

Q 2021年12月、福知山市と協働し、Findプロジェクトと称して、福知山出身のJリーガーを呼び、数々の企業にも協賛いただきイベントを開催した。約100人の子どもたちに参加いただき、ご家族の笑顔や喜びを目の当たりにした。

Q なぜユナイテッドを立ち上げられたのか

事をしてきて、大手のスポーツサイトやプロの野球チームでスポーツビジネスやホームタウン活動の仕事をしていた。今は、東京で、部活動の地域移行の支援サービスを作り全国に自治体に提案している。ただ各自自治体ではこの取り組みがなかなか進んでおらず、「福知山モデル」が先進地として全国から注目をされている。

(一社)福知山ユナイテッドホームページはこちら



《感想》片野さんの熱量に圧倒され、スポーツ環境の充実にきつと貢献される人材であり団体だと感じました。また、表紙掲載に快くご協力いただいた、北京オリンピック陸上男子4×100メートルリレー銀メダリストの朝原宣治さん、リオオリンピック陸上男子棒高跳び日本代表の萩田大樹さんありがとうございました。

Q 今後は

A 部活動の地域移行を形にしていきたいコミュニティを大きくし、また福知山で本物に触れる機会を増やしたい。

「以前、欧州で肌で感じたサッカー文化に負けないスポーツ文化を地元福知山に」の思いで団体を立ち上げた。

広告

時間がない! コミを運べない! 引っ越しゴミ・遺品整理 不用品回収 etc...

空き家の片付け・清掃にお困りの皆様へ!

福知山環境センター企業組合にお任せください!

Before After

まずはお気軽にご相談ください!

福知山環境センター企業組合
〒620-0844 福知山市宇多保市小字上野136番の99 TEL.0773-27-9006

車高く買います! Duat

今売りの車!

- 新車下取りより高く買います!
- ローンが残っていたり、リース中でも清算までお手伝いします!
- 車検切れや古いお車も買います!
- 今売ったらくらく値段だけでも知りたい!
- 個人売買の名変や手続きもお手伝いします!

★4WD軽トラ
★4WD箱バン
★ジムニー
円安の今!
★★アルファード★★

(株)Duat TEL0773-45-8806 車買取専門店 ドゥアット 福知山市野花784-5